

次世代モビリティに  
貢献する先進技術

- 日時：2024年9月25日(水)
- 場所：電気通信大学100周年記念ホール  
およびZOOMによるハイブリッド開催  
抽選で40名まで対面可

先進国などでの高齢化や人口減少による人出不足の流れの中、人や物のモビリティの確保は今後益々重要になっていく。

国内では2014年に内閣官房主導で「官民ITS構想・ロードマップ」が策定され2021年まで毎年更新され、2024年には新たに「モビリティ・ロードマップ2024」が策定された。

人や物のモビリティの実現には自動運転および高度運転支援を支える各種技術の更なる研究が不可欠であり、本セミナーでは電気通信大学での研究事例を紹介致します。

参加費：無料

申込み：申込みフォームからご登録下さい

[https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_nTlyrS79SC6bbXyvxHdsKA](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_nTlyrS79SC6bbXyvxHdsKA)



## プログラム

- 15:00-15:05 開会挨拶  
電気通信大学 産学官連携センター センター長 大須賀 昭彦
  - 15:05-15:45 招待講演  
「自動運転実現に向けた日本政府の取組みと今後の展望」  
内閣府プロジェクトSIP第2期 自動運転 プログラム・ディレクター 葛巻 清吾 様
  - ◆15:45-15:55 休憩
  - 研究事例紹介
    - ①15:55-16:20  
「外界の正確な認識のためのシリコン製赤外線検出デバイスの研究開発」  
Development of the Si based infrared detection device for accurate environment recognition  
情報理工学研究科 機械知能システム学専攻 教授 菅 哲朗
    - ②16:20-16:45  
「車載レーザスキャナで取得した点群からの道路周辺物体の検出技術」  
Extraction of Roadside Objects from Point Clouds Captured using Mobile Mapping Systems  
情報理工学研究科 機械知能システム学専攻 教授 増田 宏
    - ③16:45-17:10  
「ミリ波車載センサのための高分解能イメージングと多重散乱波に基づく見通し外歩行者識別」  
High-resolution imaging and multiple scattering based non-line-of-sight pedestrian recognition for automotive millimeter wave radar  
情報理工学研究科 情報・ネットワーク工学専攻 教授 木寺 正平
  - 17:10-17:15 閉会挨拶  
電気通信大学 産学官連携支援部門 部門長 樋口 隆信
  - 17:35-18:35 交流会（事前申込みの会費制、会費は2,000円）
- 主催：電気通信大学産学官連携センター  
後援：一般社団法人目黒会（電気通信大学同窓会）一般社団法人首都圏産業活性化協会（TAMA協会）  
多摩信用金庫 ITS情報通信システム推進会議 特定非営利活動法人ITS Japan

お問合せ先：電気通信大学 産学官連携センター

〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘1-5-1 E-mail: r-day★sangaku.uec.ac.jp（送信時★は@に変更）